

第40回 教員懇話会を終えて

梶葉駿介（平 28・情報）

令和5年11月26日（日）に第40回教員懇話会を開催し、対面19名・オンライン8名の計27名が参加しました。新型コロナウイルスの流行から久しく対面での開催ができずにいましたが、今年度は対面・オンラインのハイブリット形式で開催し、ICT（情報通信技術）をテーマにして3つの講演会を実施しました。はじめに、千葉大学教育学部の大嶋竜午先生をお迎えして「ICTと科学教育」という題目でご講演いただきました。ICTの立ち位置や活用法などについて、理科教育を中心に様々な視点からお話しくださしました。次に、平成5年、生物分子科学科卒の東京書籍株式会社の三宅健氏に「デジタル教科書・コンテンツについて」という題目でご講演いただき、デジタル教材のメリット・デメリットや最新の教材についてご教示いただきました。最後に、本校卒業生3名によるICTを用いた授業の実践紹介を行いました。各学校で様々な授業が工夫して行われており、ICTは生徒の学びをより良くする大切な教材であることが再認識できました。今回テーマとしたICTは、活用方法を課題としている学校が多くあります。3つの講演会はいずれも充実した内容であり、今後の教育活動を発展させる重要な機会になったと感じています。

今回参加した教員懇話会には学生の頃からお世話になっており、当時は教員を目指すにあたり良い刺激を与えてくださる機会でもありました。卒業生のみならず、学生も含めて大切な研修の機会の一つとして、今後の懇話会を盛り立てていければ嬉しく思います。

